

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 札幌山の手高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒 063 - 0002
札幌市西区山の手2条8丁目5-12
E-mail : www.yamanote./inquiry.html
Website : www.yamanote.ed.jp
児童生徒数：男子 563 名 女子 377 名 合計 940 名
児童・生徒の年齢 15歳 ～ 18歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか (子育て支援 他)

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

活 動 日	活動名(開始年度)	場 所	活動内容、様子	活動人数
H25 4/27	足なが学生募金 (H7)	三越周辺	悪天候だったが大声で呼びかけた。	10名
6/9	札幌スマイルマラソン	積水ハイム スタジアム	多数の参加者の受付等をして多忙だった。	18名
6/22~6/23	インターアクト年次大会 (H14)	NTT 研修セン タ	当番校として各人が積極的に動いて成功を収めた。	延 44名
6/24	地域清掃	山の手地区	総合学習の一環として環境衛生部が主体となり地域清掃を行った。	2学年 (346名)
6/29	東日本応援フリーマーケ ット	ちえりあ	多数の来客があり、収益 190,429 円の収益があった。	8名
7/19~7/20	学校祭ボランティア部展 示・献血 (H22)	本校	近所の保育園児を招待して金魚すくい、ペンダント、わたあめを楽しんでもった。	献血者 126名
7/30~8/1	みんなで遊んじゃ OH! (H10)	ちあふる・に し	来園した親子に水遊び、砂遊び、人形劇を提供。	延 21名
8/1~8/3	JRC トレセン (H7)	定山溪温泉 鹿の湯	小中高のグループを編成し合宿。リーダー的存在となり活躍した。	5名
8/2	JAICA 国際協力プログラム	リフレ札幌	ワークショップをしながら国際交流を楽しんだ。	5名
8/4~8/7	インターアクト研修旅行	台湾	現地のインターアクターとの交流を楽しむ。台湾の歴史を学ぶ。	6名
8/6	うきうきサマーパーク♪ (子育て支援)	西野グリー ン公園	子どもに輪投げ、もぐらたたき等のゲームを楽しんでもらう。手作りお面をプレゼントする。	8名
8/25	北海道マラソン給水ボラ ンティア (H10)	北 28 西 15 (37 km地点)	ランナーからの「ありがとう」の言葉に感激する。	65名
9/1	石狩浜クリーンアップ作 戦	石狩新港湾	市民と共に、多くのゴミで汚れた浜の清掃を真剣に行う。	132名
9/7	キッズカーニバル(子育て 支援)	二十四軒小 学校	地域のボランティアと共に運営を行う。	7名
9/8	秋の展示即売会 (H10)	札幌育成園	障害者の方の介助や野菜等の販売をした。	18名
9/9	地域清掃	山の手地区	総合学習の一環として環境衛生部が主体となり地域清掃を行った。	3学年 (295名)
9/14	ユネスコ・コアクション 街頭募金 (H16)	三越周辺	他校の生徒と大きな声で呼びかけて頑張った。	6名
9/19	西北ロータリー例会で活 動報告 (H14)	三越 ライ ラック	多くの写真を用い率直な感想を述べながら報告し、好評をいただいた。	3名
9/24	交通安全一斉街頭啓発 (H20)	山の手 2 条 6 丁目付近	市民と共に交通安全運動の啓発。マイクを持ち呼びかけも行った。	13名
10/5	赤い羽根街頭募金 (H10)	パルコ周辺	例年より募金額が少なかった。	15名
10/8	高文連石狩支部研究大会 (H16)	ちえりあ	ポスターセッションでは全員が活動報告をした。	15名
10/15	日本赤十字社第 8 回「いの ちと献血俳句コンテスト」 キャラバン	本校体育館	命の尊さ、愛、友情、助け合い、感動詠う俳句を募集していることを、赤十字の方を招いて呼びかけた。	全校生徒
10/19~ 10/20	肢体協・中失協合同文化祭 (H15)	社会福祉セ ンター	文化祭の会場設営、撤去。積極的に働き活躍した。	20名
10/20	インターアクト地区大会 (H24)	江別市民会 館	町村牧場見学、バター作り、講演、他校の生徒との交流を楽しんだ。	5名
10/26	ユネスコスクール植林活 動 (H21)	千歳市近郊 の国有林	やちだも 550 本植林、後埋蔵文化センターで縄文文化遺跡学習。	8名
10/29~	全道ボランティア研究大	岩見沢市民	宍戸慈氏の全体講演(福島とウクライナ) 実践発表 夕張高校・海星学院 12 分科会に分かれ討議。	延

10/30	会 (H15)	会館		12名
11/23	ボランティア スピリット表彰式フォーラム	仙台国際センター	日帰りのハードスケジュールで北海道・東北ブロックの表彰式&フォーラムへ出席。授賞を大変嬉しく感じている	2名
12/5～12/19	歳末助け合い 10 円募金	本校	金箱や呼びかけポスターの準備を楽しくできた。教職員へは生徒会長兼ボランティア部長が職員朝礼の時間を使って呼びかけ、全校生徒へは放送局に校内放送を依頼した。募金額は去年よりかなり多く、64,895 円であった。	全校生徒
H26 1/6～1/8	JRCスタディ・センター		「奉仕」をテーマに、目の不自由な方の気持ちを少しでも理解して、寄り添えるようになり、彼らが幸せに、安心して暮らせる社会とは、どのようなものなのか、について考察した。	3名
1/7～1/9	カレンダー・リサイクル市	カデル 2・7、市民ホール、ラルズ	集まった多量のカレンダーを仕分け、販売。収益 2,622,327 円。ユネスコ協会も高齢化が進んでいるとのことで、高校生のボランティアは歓迎されている。	7～12名
1/23	西北ロータリークラブ家族新年会	三越	ホテルでの夕食に招待して頂いた。不慣れな雰囲気になんか緊張気味だったが、ゲームなどの交流を通してロータリアンやそのご家族と楽しく交流した。	4名
2/6、2/12	高齢者宅、小学校通学路除雪	町内会	町づくりセンターの所長や町内会長からの紹介で、高齢者宅と小学校の除雪を行った。「とても助かった。」との感謝をたくさん頂いた。	5～10名

以上

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

■ 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)

■ 時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

■ その他 (部活動)